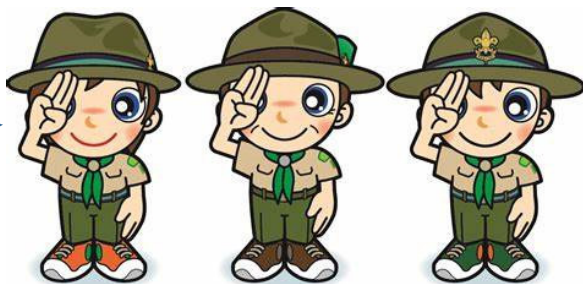


メールはいしんでも
スカウトひょうごを
よろしくね!



スカウト兵庫

デジタル版移行にあたり

平素は、兵庫連盟機関誌「スカウト兵庫」をご愛読いただくとともに、記事の提供等にご協力賜り、深謝申し上げます。

さてこのたび、スカウト兵庫は完全にデジタル版に移行いたしました。兵庫連盟ホームページ(4月より本格始動!)と連携し、タイムリーな情報発信や、兵庫連盟の皆様が楽しんでいただけるコンテンツを掲載していけるようにします。

また発行日について従来【年3回】としておりましたが、タイムリーな情報発信のため、月1回、毎月第4土曜日に発信させていただきますことを目標にいたします。

引き続き、スカウト兵庫をよろしくお願ひします。

兵庫連盟組織拡充委員長 讃岐 等

富士章・隼章・菊章
取得者を地区別に紹介します



富士章

2024年1月1日～3月16日

尼崎第 1 団 高田 沙羅
西宮第 2 団 中島 建

以上：2名



隼章

2024年1月1日～3月16日

神戸第54団 杉岡 幸樹

以上：1名



菊章

2024年1月1日～3月16日

三田第 1 団 津田 颯太郎
西宮第22団 中庭 惲智
神戸第 6 団 蒲澤 勇翔
神戸第15団 勝井 創太
神戸第15団 池谷 翔
神戸第54団 松熊 一醒
神戸第54団 島田 晴守
神戸第58団 石村 悠生
神戸第 2 団 安原 龍澄
神戸第 2 団 和薬 祥宏
神戸第 2 団 矢野 由花
神戸第 2 団 古上 聡一郎

以上：12名



募集活動の際は、よく目立つ【QRコード入り】横断幕をぜひご活用ください!
～詳細は、各地区の組織拡充委員会まで～

令和6年度定時総会
2024/5/19(日)開催
神戸クリスタルホール

出席対象:
各団委員長及び
地区コミッショナー



ボーイスカウト講習会

5/12(日) 阪神北地区開設
5/26(日) 尼崎地区開設
6/9(日) 阪神さくら地区開設
6/9(日) 兵庫連盟開設(姫路市)

県指導者委員会HPもご覧ください! →



進め！富士への一步！始めよう！！

日々の愉快的ボーイスカウト運動の中で『班制度』と並んで大切な『進歩制度』。うちの子に進歩・進級はどう関わってくるのか、周りの人に聞いてもあいまいで計画をどう組めばよいのか、何から指導したらいいのか…そんな皆様にお届けします。指導者の皆様、ぜひお近くのボーイ～ベンチャー・保護者の方と一緒にご覧ください！

今回は、富士スカウト章を取得した阪神さくら地区西宮第25団VS隊の木村 友紀さんからお話を伺いました。

今回、指導者、仲間のスカウト、両親の皆様のお陰で富士スカウト章を取得することが出来ました。取得までにはスカウト技能、スカウト精神、奉仕など様々な項目に挑戦しました。私は、折角なので自分が興味あることと項目を結びつけて楽しんで実施するように工夫しました。自転車章の100kmサイクリングでは日本誕生の由来、伊弉諾神宮まで足を延ばし、珠算章では、小野市で算盤の歴史を学び、算盤作りを行いました。富士章単独キャンプではしまなみ海道をサイクリング&キャンプで過ごし、私にとっては初めてのメスティンという器具での調理に挑戦しました。富士章のプロジェクトでは小さい子どもでも遊びながら学べる立体防災すごろく作りにこだわりました。



西宮第25団 沼田政子団委員長より

木村スカウト 富士章おめでとう。ビーバーで入団してからほんとうに、まじめに、しっかり、こつこつとやってきたなというスカウトです。カブの時には、たくさんのチャレンジ章も取得しました。団の行事の50キロハイクやスキー・地区の行事にも積極的に参加してきました。高校生活はコロナと重なってしまいましたが、ベンチャー隊長のアドバイスを受けながら富士取得に向けて努力を重ねてきました。4月からは大学生活がはじまります。これからも新しいことにチャレンジして自分の目標を見つけて行ってほしいです。

西宮第25団 亀山善文V S 隊長より

木村スカウトの富士章への道のり

一言で表現すると「努力家で探求心が旺盛」で少し恥ずかしがり屋なところもありますが、何ごとにも黙々と取り組む姿勢が素晴らしい、読書と音楽とが好きなスカウトです。

ベンチャー隊上進時には、菊章をすでに取得していましたが、一時足踏み状態の時期もあり色々悩んだところもあったと思いますが、家族の理解もあり挫折することなく持ち前の性格と努力で計画・実施・報告を進め技能章17個を掴み取りました。個人プロジェクトのテーマは「地域を守り隊～防災意識を高めよう」です。防災関連の施設四ヶ所の講習会、見学会、防災実地体験など、じっくりと取り組み、地域への防災意識を広め高める為に、工作力を生かし成果物として「防災スゴロク」を作成し説明会も行い実施検証しました。

団活動においても、カブ隊、ボーイ隊の集会奉仕にも積極的に参加し、後輩達に伝授するなどの奉仕精神を貫いた「リーダーシップ」に相応しいスカウトであり、富士山頂に迎り着いた一人です。

富士章取得に向けて実施したこと

まず、入隊時に個人の進級目標をどこに設定するか意識合わせを行います。スカウト達は目標に向けての学校生活の勉強、クラブ活動、塾、趣味など個人時間の制約があります。進級については、「スカウト進級手帳」「各種ハンドブック」を基本とし、定例会議（毎月1回程度、自宅・公共施設・Web）は月例予定・連絡・報告などと進級課目に応じた内容で、個人別会合（定例会議前後と必要に応じた会合、自宅・公共施設）では課題考査指導、相談など進捗状況を確認後認印、次回の進級課目についてアドバイスします。技能章については、基本的な技能章12個プラス3個の計15個以上ですが、団内の考査委員の協力はもとより、地区主導で開催する講習会、PTキャンプ、トレイルも有効活用しました。また、信仰奨励章、宗教章は、地域のお寺の住職さんなどと詳細に連携し進めました。すべてのスカウトが富士章までたどり着くことはできませんが、個人が達成感を持って、将来の目標へ向け社会の一員として貢献できるかが大切なことと考えます。

先輩スカウトの背中を後輩たちが憧れをもち一人でも多くのスカウトがチャレンジすることを願いつつ、皆様もあたり前が大変と思っておられるように、なかなか上手く進まない時も多々ありますが、自己研鑽とスカウトファーストで粛々と向き合うことが大切であると考えております。



亀山 V S 隊長